

みやぎハイスクール通信

シター形式で各県立高校の情報をお届けします。受験を控えた中学生の皆さんに県立高等学校の魅力ある取組など有意義な情報をお伝えしますので、ご活用ください。

目次	1 マナーアップ通信	2 学校紹介スペシャル	3 コラム
	(1) 石巻好文館高校	(1) 白石工業高校 (4) 米谷工業高校	(1) 仙台向山高校
		(2) 仙台第二高校 (5) 迫桜高校	(2) 松島高校
		(3) 鹿島台商業高校 (6) 富谷高校	

4 編集後記

1 マナーアップ通信

(1) 石巻好文館高校 < マナーアップ運動 >

10月10日(金)、JR山下駅において、「みやぎ高校生マナーアップキャンペーン」が実施されました。本校生の約230名がJRを利用して通学しているため、乗車マナーを再確認し、年に一度のこのキャンペーンによって心を新たにしてくれる良い機会となっています。昨年同様、今年も隣接する石巻工業高校生徒会のみなさんの他、両校の保護者の方々、そして両校の教職員も加わり、JRで準備していただいたマナーアップ・キャンペーンのティッシュペーパーを配布しながら一声運動を実施しました。写真でもお分かりのように、この日は快晴で、まさに秋晴れの日となりました。駅周辺にこだまする「おはようございます」のかけ声は、JR利用者だけでなく、私たちの気持ちをも爽やかにしてくれました。通学時の事故がないことが一番ですが、さらに乗車中や乗降車でマナーを守り、心に余裕を持って通学したいものです。



学校関連のホームページはこちらです。http://www.koubunkan.myswan.ne.jp/

2 学校紹介スペシャル

(1) 白石工業高校 < 設備工業科の学習と取り組みについて >



設備工業科では、人々が快適に生活する上で重要なライフライン(上下水道・ガス・電気)や温熱環境に関する事を広く学習します。具体的には、冷暖房設備や上下水道・給排水設備、消火・防災に関する設備、土木・建築・電気に関する知識などを身に付けます。今回は「建築」と「電気」の分野における取り組みを紹介します。

建築分野では、家具づくりをとおして、建築に必要な木材加工の技術を習得しています。テーブルや椅子などを製作するとともに、デザインや使い勝手を良くするための研究をしています。今年度は、JR白石蔵王駅にテーブルと椅子・県庁内にイーゼルを展示させていただきました。

電気分野では、放課後の活動として第二種電気工事士の資格取得にチャレンジしています。昨年度から取り組み始めましたが、合格者も出しています。

このように生活に密着した、幅広い分野を学べる学科です。それが設備工業科なのです。

学校の関連ホームページはこちらです。http://shiroishi-kougyou.myswan.ne.jp/

(2) 仙台第二高校 < 北陵グローバル・ワークショップ >

12月17日(水)放課後、マレーシアから東北大学に留学している方々8名をお招きして、26名の二高生と交流会を実施しました。

目的・ねらいは2つ。1つは日常的な話題から社会的課題まで幅広く様々な視点で、それぞれの考えを主体的に英語で表現し意見交換することでコミュニケーション能力を向上させること。もう1つは、それぞれの文化の違いや育ってきた環境の違い等の多様性を理解することでした。

開会行事の後、4グループの分科会に分かれて活発な意見交換が行われ、閉会行事で各グループからの報告がありました。思うように英語で表現することができない生徒もいたものの、衣食住や民族、宗教、教育システムなどで意思疎通ははかられ、双方にとって大変充実したワークショップとなりました。



学校関連のホームページはこちらです。http://www.sen2-h.myswan.ne.jp/

みやぎハイスクール通信

(3)鹿島台商業高校 < 就業体験&販売実習 >

鹿商の商業高校らしい行事を二つご紹介します。

①就業体験（11月5日～7日）

2年生生徒全員が3日間、自分の希望する職種の事業所で仕事の体験をします。右の写真は、ホームセンターで仕事をしている生徒の様子です。普段の授業ではビジネスマナーの指導にも力を入れています。



②販売実習（11月15日・16日）

1年生の生徒が大崎市古川のイオン古川店で販売実習をしました。販売したのは、本校生徒が地元のお菓子屋さんと共に開発した「パリもちスティック」です。他の商業高校が開発した商品も仕入れて販売しました。

本校卒業生の7～8割が就職します。校内外のさまざまな活動で人間性が大きく成長していきます。

学校関連のホームページはこちらです。[http:// kasimadai-ch.myswan.ne.jp/](http://kasimadai-ch.myswan.ne.jp/)



(4)米谷工業高校 < 学校紹介 >

【米工キャリアセミナー開講】

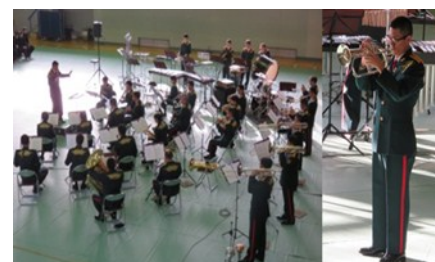
12月10日（水）に本校の1年生を対象とし、「働くことや生き方を考えるきっかけとさせ、進路選択や人生の歩み方の参考にすること」を目的にしたキャリアセミナーを実施いたしました。講師として本校の卒業生や社会の一線で活躍されている企業の方、行政に携わっている方々を招き、10講座を開講しました。生徒は講師の方々と交流をはかりながら職業観、勤労観について学び、社会の一員としての自覚を持ち始めた様子でした。生徒の感想にも、実際に企業の人の話を聞くことができ良かった、これからの自分の進路決定に役立てたい、など今後の進路を考える上で有意義な時間になった生徒が多かったようです。このような機会を通して、自分自身の進路を深く考えられる時間を本校では設けています。

【米工クリスマスコンサート開催！！】

12月2日（火）に記念事業の一環として、陸上自衛隊第6音楽隊をお招きし、生徒はもちろんのこと、これまで長い間お世話になった地域の方々にもおいでいただき、米工クリスマスコンサートを実施いたしました。本格的な生の演奏に生徒らは真剣に聴き入っていました。演奏していただきました自衛隊の皆様ありがとうございました。

コンサート終了後のアンケートより「素晴らしい演奏を有り難うございました。卒業して50数年、母校の閉校、寂しいです。最後に素晴らしい米谷工高クリスマスコンサートに案内いただき、最高の思い出になりました。母校の思い出とともに私の一生の思い出になります」、という感想もいただきました。来年度は登米総合産業高等学校となりますが、これまでお世話いただいた地域の方々への感謝の心を忘れず良き伝統を引き継ぎながら、新しい学校作りに励んでいきたいと思えます。

学校関連のホームページは<http://maiya-th.myswan.ne.jp/>



(5)迫桜高校 < ピアワーク「自分を大切に生きてとは？」 >



思春期の若者には、年代の特性から同じ世代の中で価値観を共感・共有して共に学ぶ健康教育（性教育）が効果的と考えられています。本校では夏休みに健康教育を受けたピアの生徒を育成し、その生徒が、自分たちが学んだ知識を自分たちの言葉を使い、同じ世代の生徒に伝えることで、自分の生・性について考える時間になればと、ピアワークを実施しています。

自分がかげがえのない大切な存在であることを認識することにより、他者をも大切にし、性の自己決定能力を高めることを目的として、今年度も若柳・築館中学校の3年生と迫桜高校の1年生を対象に実施しました。生徒からは、「どんな場合であっても知識がないまま自分の思いだけで行動してはいけない」「生徒から話されると説得力があつて良かった」「責任があることを忘れてはいけない」「自分と相手の心と体を大切にしたい」などの感想が寄せられました。

学校関連のホームページはこちらです。<http://hakuou.myswan.ne.jp/>



みやぎハイスクール通信

(6) 富谷高校 < 楽しい高校生活を！ >

はじめまして。生徒会長の山田 直です。

富谷高校は、県立高校で初となる人文・国際・理数の3コースからなる全日制の普通高校です。本校では、コース制の特色を生かして、生徒一人ひとりの進路目標に即した取組が行われています。生徒は明るく活発で、賑やかな毎日を過ごしています。

部活動も盛んです。陸上部はインターハイに出場、ダンス部は全国の舞台で日頃の成果を披露するなど、顕著な活躍を見せています。また、県内の公立高校に3つしかない弦楽合奏部も熱心に練習に励み、全国総文祭にも出場しました。

秋に行われる「樹咲祭」は、本校の一大イベントです。各団体による出し物やダンス部、演劇部等の公演があり、文化祭に華やかな彩りを添えます。豊かな自然に囲まれたこの富谷高校で、生徒はみな多岐にわたる活動に励み、進取・明知・自律・協同の校訓のもと、充実した高校生活を送っています。皆さんも私たちと一緒に、楽しい高校生活を送りましょう！学校関連のホームページはこちらです。<http://www.tomiya-h.myswan.ne.jp/>



3 コラム

(1) 仙台向山高校 < 向陵生がこよなく愛する校章 >



校名の「向山」を図案化したもので、中央の緑を白で囲んだ色調は、青少年の純粋性を表し、その形は心身の安定と調和を保ちながら、はらかな理想を目指し無限に向上せんとする本校生徒の意欲を示したものである——これは本校の生徒手帳に記載されている「校章の意味」です。本校の校章はカタカナの「ム」のように見え、いたってシンプルです。そして、向陵生にこよなく愛されています。その証拠に各行事にも必ず何らかの形で登場し、花を添えます。例えば、行事のポスターに描かれたり、キャッチフレーズに使われたり、「ム」を使ったイラストコンテストが行われたり、向陵祭ではミシュランならぬ「ムシュラン」と銘打ち投票をしたりと、校章の「ム」は大活躍です。ちなみに40回目となった今年度の向陵祭のテーマは『魔法にかけられて… ～ENJOY!! 東の間の素敵なムな騒ぎ～』でした。皆さんも仙台向山高校のいたるところに登場する「ム」を楽しんでみませんか。

学校関連のホームページはこちらです。<http://mukaiyama.myswan.ne.jp/>

(2) 松島高校 < 野球部が選抜甲子園21世紀枠候補へ >

第87回選抜高校野球の「21世紀枠」東北地区候補校に本校野球部が推薦されました。野球部は昨年の秋季高校野球宮城県大会で3位に入賞し、東北大会出場を果たしました。

宮城県開催だった東北大会は昨年10月23日開会式がコボスタジアムで行われ、それに続く第1試合に本校が出場となりました。学校では松高祭(本校の文化祭)を週末に控えていましたが、急きょ全校一丸となってスタジアムで応援しようということになりました。結果は岩手県代表の宮古商業高校を破り、生徒全員で勝利の校歌を秋空の広がるコボスタジアムで歌うことができました。

残年ながら選抜出場校には選出されませんが、学校が野球部の活躍によりたいへん活気に満ちていることは確かです。中学生の皆さん、こんな松島高校に来てみませんか？

学校関連のホームページはこちらです。<http://www.matsushima-h.myswan.ne.jp/>

4 編集後記



今年度最後の「みやぎハイスクール通信」となりました。

6月から8ヶ月にわたり、さまざまな情報をお届けして参りました。県内の公立高校において、どのような教育活動が展開されているのか、少しは伝わったものと思います。みなさんが高校に関して疑問に思うようなことがあれば、中学校の先生をとおして各高校に問い合わせしてみてください。

受験生のみなさんの希望が叶いますようお祈りします。

一年間お付き合いいただき、ありがとうございました。

高校教育課 からの情報発信
「みやぎハイスクール通信」

発行：宮城県教育庁高校教育課

〒980-8423

仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL 022-211-3626

FAX 022-211-3696